



せんい技術情報

群馬県立群馬産業技術センター
繊維工業試験場

〒376-0011 群馬県桐生市相生町5-46-1
TEL 0277-52-9950 FAX 0277-52-3890

より詳しい内容を御希望の方は、当試験場の各担当者までお問い合わせ下さい。

■ 最近の研究紹介 ■■■■■■■■■■

【ヤマビル忌避効果を有する布地の開発】

ヤマビルは、体長 2~8cm 程度の生き物で、山野で落ち葉などの下に潜み、人や野生動物が近づくと振動や呼気に反応して付着し、吸血します。

群馬県におけるヤマビルの生息分布は、山から里へと急速に広がっており、2016年の調査では、2009年の1.3倍に拡大したことが確認されています。ヤマビルが生息することは、森林内作業員、営農者、近隣住民の不安につながるだけでなく、観光農園、温泉、登山など観光客が被害にあう可能性もあり、観光面でも負の影響が懸念されています。

ヤマビルの吸血被害を防ぐために、地域では落ち葉の除去などの環境整備に加え、ディートを有効成分とした薬剤が散布されています。また、個人による対策として、食塩水や忌避剤スプレーを衣類に掛けることが行われています。しかし、これらの方法は効果の持続性に課題がありました。

本研究では、ヤマビルが忌避する金属材料に着目し、森林内作業員及び登山者向けにヤマビル忌避効果を有する布地の開発を行いました。金属材料は、ポリエステルなどの汎用繊維に比べて、硬く伸びが少ないので、布地への利用は金属接触部における編み機の摩耗対策及び金属材料の切断対策が重要です。本研究では、金属材料とポリエステルとの撚り合わせや編み機での張力管理を検討し、編地を試作しました。この編地を長靴に装着し、森林でフィールド試験した結果、ヤマビルの遡上を抑制でき、忌避効果があることを確認できました。

(技術支援係 北島)

■ 技術講演会のお知らせ ■■■■■■■■■■

1: 「最近の機能性加工剤のトレンド」

本講演では、「安心・安全」をテーマに製造された抗菌・抗ウイルス・抗アレルギーといった衛生加工剤や、花粉付着防止・化粧品汚れ防止などの防汚加工剤について紹介します。特に、最近ニーズが高まっている機能性加工剤については、試験データと併せてわかりやすく説明します。

※ Google Meet を用いたオンライン形式です。

日 時：令和4年 1月27日 (木)
13時30分~15時30分

講 師：コタニ化学工業 (株)
常務取締役 小谷 孟 氏

詳細は、下記をご覧ください。

https://www.pref.gunma.jp/houdou/p203_00062.html
(生産技術係 清水)

2: 「絹による造形とデザインのアイデア」

絹素材の持つ魅力、絹の特性を応用した「立体造形作品への表現方法」や「デザインに取り入れるアイデア」について分かりやすく説明します。また伝統的な染色技法である絞り染めや型染め等も紹介・解説します。

※ Google Meet を用いたオンライン形式です。

日 時：令和4年 2月25日 (金)
13時30分~15時30分

講 師：桐生大学短期大学部
アート・デザイン学科
専任講師 寺村サチコ氏

詳細は、下記をご覧ください。

http://www.pref.gunma.jp/houdou/p203_00063.html
(技術支援係 五十嵐)